

各種計画評価シート

No. 7

主管課：係名	企画財政課：企画情報係
計画名称	国土強靱化地域計画
策定の趣旨 (目的)	基本法に基づき、いかなる自然災害が発生しようとも、人命の保護が最優先され、「致命的な被害を負わない強さ」と「速やかに回復するしなやかさ」を持った安全安心な地域の構築に向けた「我が町の強靱化」を推進する。
計画期間 〔策定年月日〕	令和4年度年～令和8年度〔令和4年3月策定〕
総合計画、法令 等の位置づけ	・策定の根拠となるもの 国土強靱化基本法(第13条)
計画の概要	・主要内容(特徴、予算、その他) 1. 町を強靱化する上での目標の明確化 2. 「起きてはならない最悪の事態」の設定 3. 脆弱性の分析・評価、課題の検討 4. リスクへの対応方策(推進方針)の検討 5. 目標指標(KPI)の設定
主な施策と 進捗状況	・計画策定体制(計画を策定した組織・機関とプロセス) 昭和町国土強靱化地域計画策定委員会
	・策定時の町民意見聴取手法 区長会、女性防災ネットワークからの意見聴取 パブリックコメント
	・計画推進体制(計画を推進する組織・機関とそのプロセス) 総務課、企画財政課、建設課、下水道課、都市整備課
	・目標設定の有無(数値目標の有無) 有
	・評価方法 強靱化に伴う国庫補助対象となる各種インフラ事業等の実施
	進捗状況(令和4年度末現在) 老朽化の激しい公共施設等の今後のあり方を町民に伺う町民説明会の会実施

未執行の施策 と執行できな い理由 〔課題 A〕	
今後の計画 の進め方〔課題 A の解決策〕	本計画は、国の「国土強靱化基本計画」や「山梨県強靱化計画」との調和を図り、対象とするリスクを大規模自然災害とし、長期的な視野を持って取組む必要がある計画である。
総合的な 自己評価	計画全体の総合評価 〈 B 評価〉 ランク分け A＝達成できた B＝概ね達成できた C＝一部達成できた D＝ほとんど達成できていない
	※上記評価となった理由 公共施設再編についての検討など、強靱化に資する協議が実行されつつある。

※参考資料がある場合は添付すること。